

「行革甲子園 2018」エントリーシート

【取組の内容】

1 取組事例名

自転車を活用した守山市のまちづくりについて

2 取組期間

平成 27 年度～（継続）

3 取組概要

国民的資産であり、滋賀県の文化の基盤である琵琶湖、これを自転車で一周する「ビワイチ」を観光のトップブランドコンテンツとするために、「ビワイチ」の人気スポットである「琵琶湖大橋」の袂という立地特性のある守山市が県内に先駆けて取り組むもの。

4 背景・目的

守山市には、次の特性がある。

- 1 市が、滋賀県の交通の大動脈であり、ビワイチサイクリストの人気スポット「琵琶湖大橋」の袂に位置している。
- 2 京阪神・名古屋からのアクセスも良好。
- 3 市内は高低差が約 20m で、自転車で移動しやすい地形であること。

滋賀県の歴史・文化・食といった豊富な観光資源を活かし、また上記の立地特性を活かしながら、『ビワイチ起点のまち守山』をキーワードに観光交流の推進を図る。

5 取組の具体的内容

◆琵琶湖サイクリストの聖地碑

多くのサイクリストに守山市を「ビワイチ」の発着点とするために、琵琶湖サイクリストの聖地碑を美しい琵琶湖の風景を望む守山市湖岸に設置し、「ビワイチ」の起終点である守山市を県内外のサイクリストにPRをおこなっている。

また、琵琶湖周辺は平坦で走りやすく、女性や初心者、家族連れにも比較的走りやすいという「ビワイチ」の魅力を広くPRするために、各種の取り組みをおこなっている。



◆琵琶湖アクセスバス事業

JR京都駅から守山市湖岸地域への自転車を積み込みできる直通バスを運行し、地域活性化をめざす。



◆漁船タクシー運航事業

琵琶湖で漁業をおこなう漁船を活用し、「サイクリストと自転車」をショートカット。湖上でしか味わえない風景や、漁船ならではの臨場感・爽快感を堪能できる。



◆自転車購入補助金

平成28年度より、地域の活性化、環境負荷軽減、健康づくりなどを目的として、市民が一定の条件のもと、対象となる自転車を購入する費用に対して補助をおこなう。

◆PR事業

プロサイクリスト三船正彦氏に監修をいただく中、「ビワイチ」だけでなく、内陸部へのサイクリング誘導も紹介したビワイチマップを作製。コンパクトで、防水加工をしており、各コース紹介動画も付いており、多くのサイクリストご利用いただいている。平成30年5月には三船正彦氏を「自転車特命大使」に任命。また、自転車輸送対応可能で、荷台を開ければエイドステーションとなるサポートカーや、守山市独自のデザインの自転車ラックを製作、コンビニ等市内の各所設置。



◆ビジット・ジャパン事業（平成30年度実施予定）

訪日外国人誘致のため、守山市・今治市・尾道市・愛媛県・名護市と連携し、ビワイチ・しまなみ海道・沖縄の西日本におけるサイクリングゴールデンルート確立し、海外向けPR動画の制作等をおこなう。

→平成28年度に愛媛県今治市と「自転車を通じたまちづくり交流協定」を締結。

6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

- ・琵琶湖の特性を活かし、漁船を利用した漁船タクシーによるショートカットにより、初心者や女性でも楽しめるよう、事業を配慮したこと。
- ・メディアのみならず、県内外の自転車店等とのネットワークを作り、コンテンツの造成、施策展開を県外のサイクリストに積極的に情報発信し、ビワイチや本市の認知度向上に取り組んだこと。
- ・今後、行政主導から民間主導へと転換していくために、サイクリストだけでなく、市民や民間事業者等にも「ビワイチ」が広く認知されるよう、施策を展開していること。

7 取組の効果・費用

【効果】

- ・平成 29 年 4 月 30 日に楽天トラベルの「全国自転車旅行ランキング」で、ランク外から今治・しまなみに次いで、「ビワイチ（守山・近江八幡・彦根）」が 2 位にランクイン。
- ・滋賀県によるビワイチサイクリスト年間推計で、平成 29 年度 9 万 5 千人。
→平成 28 年度 7 万 2 千人、平成 27 年度 5 万 5 千人から大幅増。

【予算】

- ・平成 27 年度 32,689 千円（実績）
- ・平成 28 年度 79,254 千円（実績）
- ・平成 29 年度 17,440 千円（実績）
- ・平成 30 年度 16,030 千円（予算）

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

- ・サイクリストが快適に走ることができるよう、走行環境の整備や案内表示の充実が必要。
- ・“琵琶湖ならではの”“滋賀県ならではの”の観光資源やグルメをサイクリストに体験いただけるよう、「おもてなし」体制のさらなる充実。

いずれも、国・県・県内市町、また民間事業者との連携した取り組みが必要となってくる。

9 今後の予定・構想

- ・これまでのような行政主導ではなく、民間や外部投資の呼び込みにより、事業の自立化を目指していく。

10 他団体へのアドバイス

- ・全国の自治体が自転車施策に取り組んでおり、視察等により、まずは徹底的に事例を研究し、成功モデルを取り入れるにあたって、そのままではなく地域性等を考慮し、アレンジすること。

11 取組について記載したホームページ

守山市HP

<http://www.city.moriyama.lg.jp/chiikishinkoinfo.html>